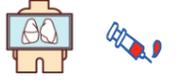


手術名：ロボット支援体腔鏡下腎部分切除術(金曜日入院)

【患者様用クリニカルパス】

ID： 患者氏名： 様

	入院当日～入院翌日		(手術前日)	手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目～5日目	術後6日目	術後7日目(退院)	
	月	日	月	手術前	手術後	月	日	月	日	月	日	
目標	入院から退院までの経過がわかる。			手術までの経過がわかる。心身ともに手術を受ける準備ができる。		手術創に出血や感染がない。					退院後の過ごし方がわかる	
説明指導	看護師より入院中のオリエンテーション(説明)を行います。 		医師から手術の説明を行います。承諾書、輸血同意書にサインしていただきます。看護師より手術のオリエンテーションを行います。			ご家族に医師から手術後の説明をします。		腎臓は血流の多い臓器のため、安静度は出血の傾向がないか主治医が診察しながら徐々に拡大となります。	1日に1000～1500mLの尿量を目安に、1500～2000mLの水分を摂りましょう。(夕食後からは控えめに) 		退院時指導を行います。 (①塩分を摂りすぎないようにしましょう②水分摂取を行いましょう③規則正しい生活を行いましょう④喫煙歴がある場合、禁煙をしましょう⑤血尿がみられたら受診しましょう⑥定期的に受診し異常時はすぐに連絡しましょう)	
治療処置点滴	午後から麻酔科の診察があります。					手術中から点滴が続きます。 		点滴を行います。術後2日目まで10時と16時に抗生剤の点滴をします。点滴が終わったら点滴の管を抜きます。				
検査						血液検査、レントゲンがあります。 		血液検査があります。(術後4日目) 				
内服	現在飲んでいる内服薬の確認をします。内服薬は基本的に継続内服とします。(中止する薬がある時は説明します。)		20時にマグコロールP 21時にセンノサイドという下剤を内服します。	術前に常用薬を指示通り内服します。		水分摂取開始後、医師の指示により内服薬を再開します。				必要時、退院処方をお渡しします。 		
生活行動安静度	特に制限はありません。 			____時頃、主治医・看護師と手術室へ移動します。それまで病室で安静にさせていただきます。		ベッド上で安静にさせていただきます。 下肢の静脈血栓予防のためフットポンプで足のマッサージをします。		医師の許可が出たら看護師の介助でベッド上座位が可能となります。自力での座位は控えください。	医師の許可が出たらベッド上で自由に動いてかまいません。	医師の許可が出たらトイレまで歩行が可能となります。歩行が可能であれば尿の管を抜きます。	歩行に問題がなければ病棟内の歩行が可能です。	
排泄				____時頃、浣腸をします。		手術室で尿の管とお腹に管が入ってきます。		医師の許可が出たら、尿の管とお腹の管が抜けます。				
清潔	シャワー浴ができます。 					体を拭きます。 		お腹に管が入っている間は体を拭きます。				お腹の管が抜けたらシャワー浴ができます。 
食事	基礎疾患(糖尿病・高血圧など)に応じて治療食をお出しすることもあります。 		手術に向けて夕食後は何も食べないでください。	何も食べられません。____時以降水分を飲むことができません。		水分を摂ることはできません。 口が乾いたら教えてください。		医師の許可が出たらお昼頃より水分を飲んでいただきます。	医師が診察し許可が出たら食事が開始となります。お粥から徐々に米飯になります。 		約1ヶ月はアルコール類や刺激の強い食品は避けましょう。	
その他				手術前、ご家族と面会します。その後、医師・看護師と一緒に手術室に行きます。		痛みや気分不快がありましたら看護師にお知らせください。					退院後に異常がありましたらすぐにご連絡ください。	

注) 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

岩手医科大学附属病院
泌尿器科